

東日本大震災復興支援

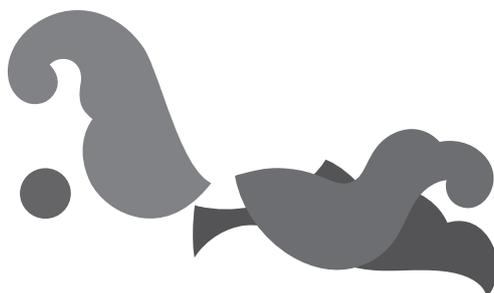
「とどけよう スポーツの力を東北へ！」

日本スポーツマスターズ2015

SPORTS MASTERS JAPAN 2015



水泳競技会実施要項



SWIMMING

主 催

公益財団法人 日本体育協会

石 川 県

公益財団法人 石川県体育協会

公益財団法人 日本水泳連盟

金 沢 市

主 管

石 川 県 水 泳 協 会

公 認

公益財団法人 日本水泳連盟

一般社団法人 日本マスターズ水泳協会

特別協賛:   



RING!RING!
プロジェクト
競輪の補助事業

この大会は競輪の補助を受けて開催しています。
<http://ringring-keirin.jp/>

日本スポーツマスターズ シンボルマーク



全体のイメージとしては、「日本の空と大地と水」「スポーツと人、栄光と躍動」「完成された肉体と精神」を表し、具体的には、スポーツの持つ、力強さ、美しさ、特に男性の力強さと女性のしなやかさ、美しさを表現。また、シニア世代を対象とした大会のため、完成された質の高さや落ち着きを、深みのあるカラーでコーディネートしています。

平成12年度日本体育協会第2回理事会で決定しました。
大石章郎氏（㈱メリーキャブ：アートディレクター）
デザイン。

日本体育協会マーク



「のぼる太陽」のイメージを基調に、若いスポーツマンたちの力が、より高く、たくましく伸びていくことをシンボライズ。昭和49年度日本体育協会第2回評議員会で正式に決定しました。永井一正氏（日本デザインセンター理事）デザイン。

大会日程と会場一覧

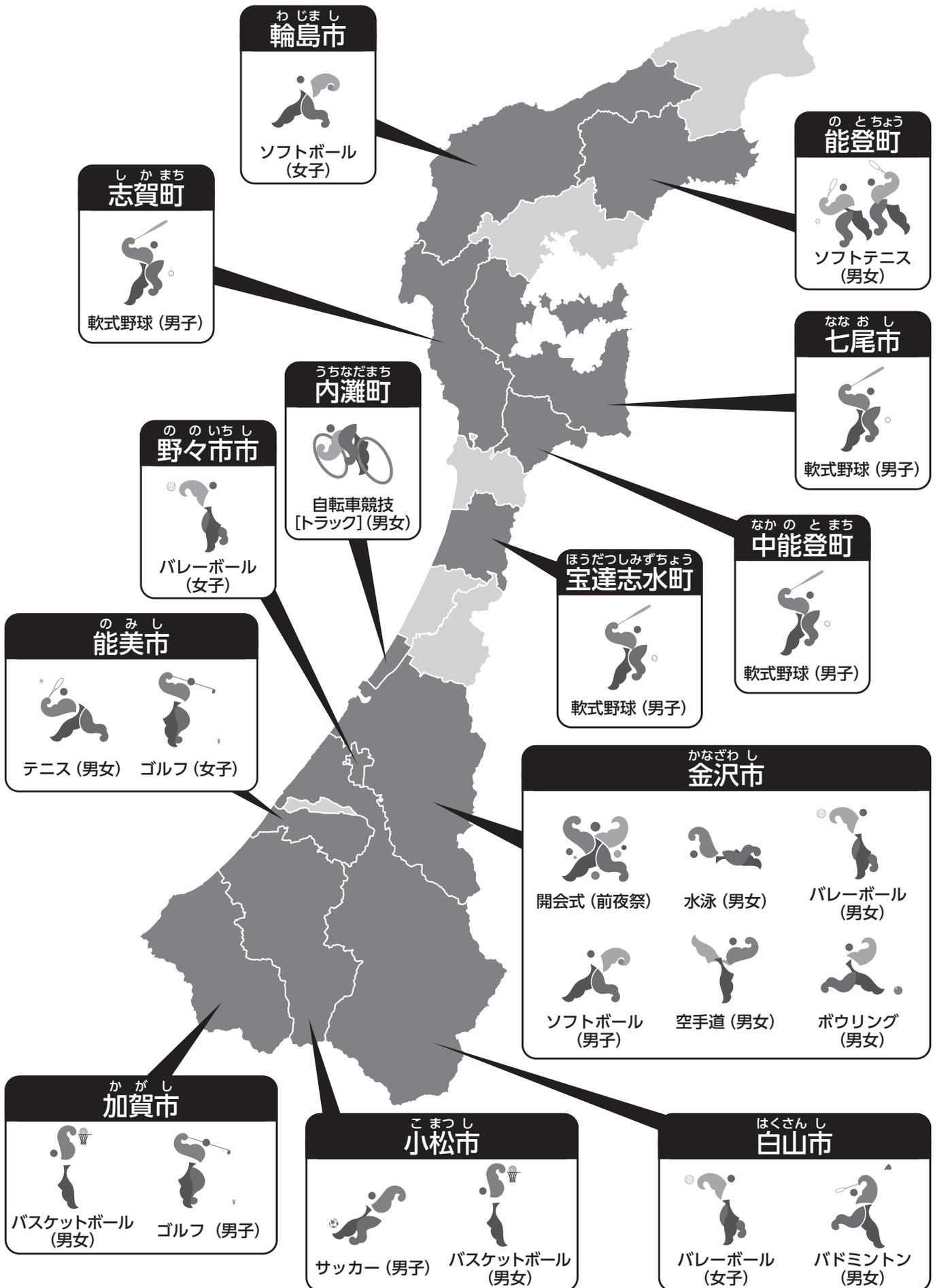
2015年3月10日現在

競技名	競技日程										会場	開催地	
	8月		9月										
	29	30	16	17	18	19	20	21	22	23			
	(土)	(日)	水	木	金	(土)	(日)	月	火	水			
開会式（前夜祭）					△						ホテル日航金沢	金沢市	
水泳	(男女)	●	◎								金沢市営総合プール	金沢市	
サッカー	(男)					○	○	○	◎		スカイパークこまつ翼	小松市	
						○	○	○			小松市民センター多目的広場		
テニス	(男女)					●	○	○	◎	※	辰口丘陵公園テニスコート	能美市	
バレーボール	(男女)					●	○	○	◎		いしかわ総合スポーツセンター	金沢市	
	(男)					○					金沢市営中央市民体育館		
	(男女)					○	○				北陸電力石川体育館		
	(女)					○					若宮公園体育館	白山市	
	(女)					○					野々市市スポーツセンター	野々市市	
バスケットボール	(男女)					○	○	○	◎		小松運動公園末広体育館	小松市	
						○	○				小松総合体育館		
						○	○					加賀市スポーツセンター	加賀市
自転車競技	(男女)				▲	●	◎				石川県立自転車競技場	内灘町	
ソフトテニス	(男女)					●	○	◎			石川県立能都健民テニスコート	能登町	
軟式野球	(男)					○	○	◎	※		七尾城山野球場	七尾市	
						○	※				七尾市中島野球場		
						○	○	※				富来野球場	志賀町
						○	○	※				志雄運動公園野球場	宝達志水町
						○	○	○	※			中能登町運動公園野球場	中能登町
ソフトボール	(男)					○	○	◎	※		金沢市営専光寺ソフトボール場	金沢市	
						○	※				北部公園		
	(女)					○	○	◎	※		輪島市門前簡易グラウンド	輪島市	
						○	○	※			輪島市門前野球場		
					○	○	※			輪島市立門前中学校			
バドミントン	(男女)					●	○	◎			松任総合運動公園体育館	白山市	
空手道	(男女)					●	○	◎			金沢市総合体育館	金沢市	
ボウリング	(男女)					●	○	◎			ジャンボボール	金沢市	
ゴルフ	(男)			▲	○	◎					片山津ゴルフ倶楽部	加賀市	
	(女)			▲	○	◎					白山カントリー倶楽部	能美市	

8市5町30会場

- △ 開会式（前夜祭）
- 開始式後競技
- 競技
- ◎ 競技終了後表彰式
- ▲ 公式練習
- ※ 予備日

会場地一覧



総 則

1. 趣旨

21 世紀の国民スポーツの推進を図るにあたっては、国民の一人ひとりがスポーツ文化を豊かに享受することを通して、スポーツが主体的に望ましい社会の実現に貢献するという「スポーツ立国の実現」を目指していくことが重要である。

本大会は、スポーツ愛好者の中で競技志向の高いシニア世代を対象としたスポーツの祭典であり、参加者がフェアプレー精神に基づきお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、スポーツのより一層の推進を図り、併せて生きがいのある社会の形成と健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものである。

2. 主催

公益財団法人日本体育協会、石川県、公益財団法人石川県体育協会

※各競技会については実施中央競技団体及び会場地市町が主催として加わる。

3. 主管

石川県実施競技団体

4. 実施競技

水泳	サッカー	テニス	バレーボール	バスケットボール
自転車競技	ソフトテニス	軟式野球	ソフトボール	バドミントン
空手道	ボウリング	ゴルフ	(13 競技)	

5. 期日

平成 27 年 9 月 18 日(金)～22 日(火) 5 日間

※水泳競技は 8 月 29 日(土)～30 日(日)、ゴルフ競技は 9 月 16 日(水)～18 日(金)

6. 会場地

石川県・金沢市、七尾市、小松市、輪島市、加賀市、白山市、能美市、野々市市、内灘町、志賀町、宝達志水町、中能登町、能登町

7. 参加者

(1)大会の参加者は、監督及び選手、並びに大会役員、競技会役員、競技役員、運営係員とする。

(2)参加者は、日本在住者とし、参加資格、所属都道府県及び年齢制限は次の通りとする。

①参加資格

ア 各競技の監督及び選手は、所属都道府県の当該競技団体会長が、代表と認め選抜した者であること。

イ 監督、選手の兼任は、同一競技内に限る。

ウ 前記の他、選手については次の通りとする。

I. 参加選手は 1 人 1 競技とする。

II. 予選を行う必要のある競技は、都道府県、ブロック予選に参加し、これを通過した

者。

- エ 第70回国民体育大会（実施中央競技団体が定める場合を除き都道府県予選会・ブロック大会を除く）に選手として参加する者は、日本スポーツマスターズ2015に選手として参加することはできない。
- オ 監督は、原則として日本体育協会が別に定める「公認スポーツ指導者制度」に基づく、当該競技団体が定める公認資格を有する者とする。

②所属都道府県

所属都道府県は、実施中央競技団体が限定する場合を除き、次の2ヶ所のいずれかを選択することができる。

- ア 居住地を示す現住所
- イ 勤務地

なお、いずれの場合も本人が参加申込書又は手続きに必要な情報を当該都道府県競技団体へ提出した時点を基準とし、提出後に他の都道府県に転居等で移動した場合であっても当該年においては移動前の都道府県に所属するものとする。

③選手の年齢制限

- ア 原則として、35歳以上とし、競技ごとに別に定める。
- イ 年齢の計算は、原則として平成27年4月1日を基準とする。年齢を区分する種目への参加選手の基準も同様とする。

④参加上の注意

- ア 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- イ 事故発生の場合、主催者は応急処置を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
- ウ 大会参加者の大会期間中の偶然かつ急激なケガを補償するため、日本体育協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- エ 参加者は、保険証を持参すること。
- オ 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
- カ 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）を必ず携帯すること。

⑤その他

- ア 日韓スポーツ交流事業の韓国選手団が参加する。
- イ 参加資格等に疑義が生じたときは、日本体育協会及び当該中央競技団体が調査の上、処分の必要性が認められる場合は別途定める「参加資格違反に関する処分基準」に基づき日本体育協会において審議・処遇を決定する。

8. 参加申込方法

- (1) 各都道府県又はブロックにおいて選抜された者を、都道府県競技団体会長が中央競技団体を通じて、日本体育協会会長宛てに申込みものとする。なお、都道府県競技団体会長は、所属す

- る都道府県体育（スポーツ）協会にも申込書の控えを提出するものとする。
- (2) 参加申込書は、所定の様式により作成し、定められた期限までに、日本体育協会に送付する。
 - (3) 参加申込後に、選手を交代する場合は、速やかに所定の様式にて、参加申込と同様の要領で届けなければならない。
 - (4) エントリーリスト・組合せは競技ごとの抽選会后、8月中旬頃より日本体育協会もしくは実施中央競技団体のホームページにて掲載する。

9. 参加料

- (1) 参加料は、各都道府県競技団体が取りまとめの上、実施中央競技団体を通じて日本体育協会に納入する。
- (2) 参加料の額は、選手1人5,000円とする。
なお、商業施設使用競技については、別途、施設負担金を徴収する。
(額は競技ごとに日本体育協会が別に定める)
- (3) 納入後の参加料は返金しない。
- (4) 地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

10. 表彰

- (1) 各競技の各種別、種目などの第1位から第3位までの者に、それぞれ記念品を授与する。
- (2) 原則として、各競技の各種別、種目などの第1位から第8位までの者に、それぞれ賞状を授与する。
- (3) 前号については、各競技の各種別、種目などの特性に応じて、実施中央競技団体が日本体育協会と調整の上、別に基準を定めることができるものとする。

11. 宿泊及び交通

- (1) 参加者（監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員）の宿舎、交通の手配は、原則として日本体育協会が指定する旅行会社に依頼することとする。
- (2) 詳細については、別に定める「宿泊・輸送・弁当に関する基本要領」に基づき行う。

12. 大会参加章の交付

日本体育協会は、参加者の大会参加意識の啓発及び国民のスポーツ活動を一層推進するため、大会参加章を作成し、参加者（監督、選手、大会役員、競技会役員、競技役員）及び日本体育協会が特に認めた者に交付する。

13. その他

- (1) 参加申込書及び参加料が定められた期限までに指定された場所に到着しない場合は、理由のいかんを問わず、本大会への参加を認めない。
- (2) 日韓スポーツ交流事業で参加する韓国選手団の参加資格、申込方法等については、別途定める。
- (3) その他の事項については、日本スポーツマスターズ開催基準要項による。

水 泳 競 技

SWIMMING

1. 主 催 公益財団法人日本体育協会 石川県 公益財団法人石川県体育協会
公益財団法人日本水泳連盟 金沢市
2. 主 管 石川県水泳協会
3. 公 認 公益財団法人日本水泳連盟 一般社団法人日本マスターズ水泳協会
4. 期 日 平成27年8月29日(土)から30日(日)まで(2日間)
5. 会 場 金沢市営総合プール (〒921-8171 金沢市富樫 3-8-30)

6. 競技方法

- (1) 全て、男女別、年齢区分別のタイムレース決勝とする。
(2) (公財) 日本水泳連盟競泳競技規則による。

7. 種目・年齢区分・競技順序・参加人員・リレー種目

(1) 競技種目

自由形：50m・100m 背泳ぎ：50m・100m 平泳ぎ：50m・100m バタフライ：50m・100m
個人メドレー：200m フリーリレー：200m メドレーリレー：200m
混合フリーリレー：200m 混合メドレーリレー：200m

※男子、女子及び年齢別共に同一種目とする。

(2) 年齢区分(男女共通)

- | | |
|----------------|----------------------|
| ① 個人種目(個人の暦年齢) | ② リレー種目(泳者4名の暦年齢の合計) |
| 1部(30歳～34歳) | 120歳の部(120歳～159歳) |
| 2部(35歳～39歳) | 160歳の部(160歳～199歳) |
| 3部(40歳～44歳) | 200歳の部(200歳～239歳) |
| 4部(45歳～49歳) | 240歳の部(240歳～276歳) |
| 5部(50歳～54歳) | ※リレーも69歳までとする |
| 6部(55歳～59歳) | |
| 7部(60歳～64歳) | |
| 8部(65歳～69歳) | |

(3) 競技順序(女・男8・7・6・5・4・3・2・1部の順)

- | | |
|-----------------------|------------------------|
| 第1日目(タイム決勝) | 第2日目(タイム決勝) |
| 1 混 合 200mフリーリレー4×50m | 1 混 合 200mメドレーリレー4×50m |
| 2 女・男 200m個人メドレー | 2 女・男 50m背泳ぎ |
| 3 女・男 100m自由形 | 3 女・男 50mバタフライ |
| 4 女・男 100m平泳ぎ | 4 女・男 50m平泳ぎ |
| 5 女・男 100mバタフライ | 5 女・男 50m自由形 |

6 女・男 100m背泳ぎ

6 女・男 200mメドレーリレー4×50m

7 女・男 200mフリーリレー4×50m

(4) 参加人員

各都道府県からの代表選手数は当面制限しない。なお、個人の参加種目は1人3種目までとする(リレーは除く)。但し、監督(選手を兼務することができる)は1名とする。

(5) リレー種目

- ① リレー種目は、泳者4名の暦年齢の合計とする。なお、リレー種目への参加は69歳までとする。
- ② リレー種目出場者は、同一リレー種目に二つ以上の年齢区分から出場できない。
- ③ リレー種目は都道府県1チームのみとする。なお、これ以外はオープン参加とする。

8. 申込規定

(1) 参加資格、年齢基準及び所属都道府県

選手は、(公財)日本水泳連盟(平成27年度)又は、(一社)日本マスターズ水泳協会登録完了者(平成27年)で、下記に該当すること。

- ① 年齢基準は平成27年12月31日現在とする。
- ② 所属する都道府県に在住又は在勤の者。
- ③ 第70回国民体育大会水泳競技会(都道府県予選会及びブロック大会を除く)に選手として参加する者は、本大会に選手として参加することはできない。

※ 監督については、公認水泳コーチ・公認水泳上級コーチ、公認水泳教師・公認水泳上級教師、公認水泳指導員・公認水泳上級指導員の資格を有する者とする。(指導者資格は、(公財)日本体育協会公認資格とする)

(2) 参加料 一人5,000円(監督専任者を除く)

一度納入された参加料は返金しない。また、地震・風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

(3) 申込方法

- ① 参加希望者は、所定の参加申込書用紙に必要事項を記入し、都道府県水泳連盟(協会)に申込む。
- ② 都道府県水泳連盟(協会)は、参加資格、参加人員の規定に合わせ、選手を選出の上、(公財)日本体育協会の「参加登録用紙」と(公財)日本水泳連盟Webエントリーから出力される「競技会申込書明細表」と「競技会申込(エントリーTIME)データ一覧表」を3部作成し、平成27年7月15日(水)必着にて、1部を所属都道府県体育協会に、2部を(公財)日本水泳連盟に提出する。なお、参加料は都道府県水泳連盟(協会)が取りまとめて、(公財)日本水泳連盟指定口座へ振り込み、振込受領証コピーを(公財)日本水泳連盟に提出する。
- ③ (公財)日本水泳連盟は、2部の参加申込書のうち1部を、平成27年7月22日(水)までに、(公財)日本体育協会へ送付する。
- ④ 参加申込後に選手を交代する場合には、所定の様式により上記①、②の参加申込を同様の要領にて届けなければならない。

(4) その他

(一社)日本マスターズ水泳協会の定めるマスターズ記録の公認は、大会申込時に平成27年の(一社)日本マスターズ水泳協会の個人登録完了者に限る。ただし、記録の公認は個人種目のみとする。

9. 水着等の制限

- (1) 競泳水着はF I N Aの公認した水着を着用すること。水着は1枚のみとし、水着の重ね着は禁止する。また、テーピングや2次加工は禁止する。
- (2) 選手や役員が宣伝・広告の媒体とならないようにアリーナ内で着用・持ち込みする物を制限（水着・バッグ・シャツ等のマーク）している。

※ 水着規定の詳細は、(公財)日本水泳連盟のホームページ「競技会において着用又は携行することができる水泳用具、用具の商業ロゴマーク等についての取り扱い規定」の内容をよく読むこと。

10. 参加上の注意

- (1) 参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。
- (2) 事故発生の場合、主催者は応急処置を行い、必要に応じて医療機関に移送する。
- (3) 大会参加者の大会期間中の偶然かつ急激なケガを補償するため、日本体育協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。
- (4) 参加者は、保険証を持参すること。
- (5) 緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先を把握しておくこと。
- (6) 薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの(お薬手帳等)を必ず携行すること。

11. 表彰・得点

- (1) 各種目の年齢区分ごとに、第1位から第3位までの者に記念品を授与する。また、第1位から第8位までの者に賞状を授与する。なお、同一都道府県で3名以上参加しているときは、上位2名までとする。
- (2) 合計得点により男女総合成績上位の都道府県を表彰する。
 - ① 個人種目、リレー種目ともに1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とし、同タイムの場合は、同順位同得点とする。
 - ② 合計得点は個人種目上位2名とリレー種目1チームの合計得点とする。
 - ③ 合計得点が同得点の場合は、次のとおりとする。
 - ・リレー得点の多い方
 - ・入賞者数の多い方（リレー種目は4と計算する）
 - ・1位の数の多い方
 - ・以下8位までこれにならう

12. 宿泊・弁当・交通申込

(公財)日本水泳連盟は、(公財)日本体育協会より配布される宿泊・交通・弁当案内を都道府県水泳連盟(協会)に送付し、都道府県水泳連盟(協会)は参加申込者に配布する。参加申込者は、宿泊・交通・弁当申込書に必要事項を明記の上、巻末の旅行会社に提出する。

13. 会 議

- (1) 資格審査・プログラム編成

日 時／平成27年7月21日(火) 13:00～

会 場／公益財団法人日本体育協会 505 会議室

〒150-8050 渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育会館 1階 TEL 03-3481-2215

(2) 監督会議

日 時／平成27年8月28日(金) 15:00～

会 場／金沢市営総合プール内 会議室

〒921-8171 金沢市富樫 3-8-30 TEL 076-241-0149

14. 大会情報

競技日程、組合せ等の確認は、(公財)日本水泳連盟のホームページに掲載する。

医療救護について

1. 会場でケガや発病をしたとき

会場に設けられた救護所で処置を受けてください。

(1) 救護所及び処置について

- ① 救護所には原則として医師・看護師が待機し、応急処置を行います。
- ② 医師・看護師が医療機関に搬送する必要を認めた時は、救急車等で医療機関に搬送します。
- ③ 救護所からの搬送等により医療機関で治療を受ける場合は、必ず「健康保険証」を提示してください。

※治療費用は受診者負担となります。

(2) その他

- ① 救護所の場所は、会場内の立看板等により示しています。
- ② 会場内には AED を設置しています。

2. 宿舎でケガや発病をしたとき

- ① 宿泊先に相談の上、救急医療機関に問合せをしてから受診してください。

また、9月上旬発行の総合ガイドブック及び競技別プログラムにて、「夜間・休日急患センター」等の情報を掲載します。

- ② 医療機関で治療を受ける場合は、必ず「健康保険証」を提示してください。

※治療費用は受診者負担となります。

3. 傷害保険の加入について

選手・監督等の方を対象とした傷害保険に加入しています。

所定の手続きを行うことにより、定額の保険金が支払われます。

(1) 補償内容と手続きの流れ

大会期間中の急激かつ偶然なケガにより会場の救護所で応急処置を受け、救護所に配置された「救護台帳」に必要事項の記入がなされた方が原則として補償の対象になります。

補償の対象者として該当し得る方には、大会終了後約1ヶ月後を目処に日本体育協会から具体的な手続きに必要な書類を送付します。

※大会期間中に救護所へ行かず、「救護台帳」への記入がなされなかった場合は、補償の対象とすることができない場合があります。

※医療救護台帳により取得した個人情報は、本大会期間中の傷害事故における保険請求業務に使用する他、引き受け保険会社へ提供することがあります。

(2) 補償額

(例) 選手・監督の場合 (加入者1名につき)

補償内容	補償額
死亡保険金額	5,000万円
後遺障害保険金額	150万円～5,000万円 (程度に応じる)
入院保険金日額	5,000円
通院保険金日額	3,000円

韓国選手団の参加について

日韓スポーツ交流事業・成人交歓交流の一環として、韓国選手団が10競技に特別参加します。
また、本大会への特別参加に加え、期間中は開催地のチームなどと交流試合を実施します。
韓国選手団の参加についてご理解いただくとともに、温かいご声援をよろしくお願いいたします。

1. 日韓スポーツ交流

事業概要

日韓スポーツ交流事業は、「2002年ワールドカップ・サッカー大会」の日本・韓国共同開催決定を契機に、スポーツを通じて両国の親善と友好をより一層深め、更には両国のスポーツ振興と競技力向上を図ることを目的として、日本体育協会が平成9(1997)年度から毎年実施しています。

交流事業の種類

- ・青少年スポーツ交流事業(夏季・冬季)
- ・成人交歓交流
- ・地域交流推進事業(都道府県・市区町村交流)

2. 成人交歓交流

事業主体

日本:日本体育協会、韓国:国民生活体育会(KOCOSA)

交流形態

日本選手団は、韓国の生涯スポーツの祭典「全国生活体育大祝典」へ、韓国選手団は「日本スポーツマスターズ」へそれぞれ特別参加する形態にて実施しています。

実施競技および人数構成

サッカー 〈男子〉	テニス 〈男女〉	バレー ボール 〈女子〉	バスケット ボール 〈男子〉	自転車 競技 〈男女〉	ソフト テニス 〈男女〉	軟式 野球 〈男子〉	ソフト ボール 〈女子〉	バドミントン 〈男女〉	ボウリング 〈男女〉	本部 役員	合計 人数
19	18	19	18	18	22	19	19	18	18	7	195

【派遣】 日本の成人男女(30~70歳)188名、本部役員7名 計195名

【受入】 韓国の成人男女(35歳以上)188名、本部役員7名 計195名
※日本スポーツマスターズ競技別実施要項に基づく

平成27年度(2015年)実施概要

<開催地・実施期間>

区分	人数	開催地	実施期間			
派遣	195	京畿道	5月14日(木)	～	5月20日(水)	7日間
受入	195	石川県	9月17日(木)	～	9月23日(水)	7日間

【派遣】 韓国の全国生活体育大祝典開催時期

【受入】 日本スポーツマスターズ開催時期

<参加人数>

競技		サッカー 〈男子〉 (19名)	テニス 〈男女〉 (18名)	バレー ボール 〈女子〉 (19名)	バスケット ボール 〈男子〉 (18名)	自転車 競技 〈男女〉 (18名)	ソフト テニス 〈男女〉 (22名)	軟式 野球 〈男子〉 (19名)	ソフト ボール 〈女子〉 (19名)	バドミントン 〈男女〉 (18名)	ボウリング 〈男女〉 (18名)	本部 役員	合計 人数
派遣	石川県 ※1	143名	19	9	19	18	9	13	19	19	9	9	7 195
	秋田県 ※2	45名	—	9	—	—	9	—	—	9	9	7	
受入	韓国選手団	19	18	19	18	18	22	19	19	18	18	7	195

※1 日本スポーツマスターズ2015 開催県

※2 日本スポーツマスターズ2016 開催県

宿泊・交通・弁当申込先

【東武トップツアーズ(株)担当支店一覧】

No.	都道府県 担当支店名	所在地	TEL	FAX
1	北海道	〒060-0051	011 (221)0821	(222)4357
	札幌支店	札幌市中央区南一条東1-3(パークイースト札幌7F)		
2	青森	〒030-0801	017 (723)3671	(722)1561
	青森支店	青森市新町2-5-6(アート ホテル カラー アオモリ1F)		
3	岩手	〒020-0022	019 (651)8800	(653)2093
	盛岡支店	盛岡市大通1-11-13(盛岡フコク生命大通ビル6F)		
4	宮城	〒980-0021	022 (263)3232	(265)5765
	仙台支店	仙台市青葉区中央1-6-18(山一仙台中央ビル3F)		
5	秋田	〒010-0951	018 (866)0109	(866)0177
	秋田支店	秋田市山王2-1-40(田口ビル1F)		
6	山形	〒990-0031	023 (641)4141	(641)1019
	山形支店	山形市十日町1-1-34(山形駅前通ビル2F)		
7	福島	〒960-8041	024 (523)4451	(522)0051
	福島支店	福島市大町7-25(アクティ大町5F)		
8	茨城	〒310-0803	029 (224)6627	(224)9253
	水戸支店	水戸市城南2-1-20(南ウイング水戸ビル6F)		
9	栃木	〒320-0026	028 (636)7761	(636)7760
	宇都宮支店	宇都宮市馬場通り2-3-6(真清館ビル2F)		
10	群馬	〒370-0828	027 (325)3201	(325)3913
	高崎支店	高崎市宮元町212(高崎宮元町ビル3F)		
11	埼玉	〒330-0801	048 (642)3686	(642)3680
	さいたま支店	さいたま市大宮区土手町1-2(JA共済埼玉ビル8F)		
12	千葉	〒260-0028	043 (243)0109	(243)1975
	千葉支店	千葉市中央区新町18-10(千葉第一生命ビル5F)		
13	東京	〒160-0023	03 (5348)2730	(5348)2731
	スポーツ東京支店	新宿区西新宿7-5-25(西新宿木村屋ビルディング16F)		
14	神奈川	〒220-0004	045 (326)1121	(326)1122
	横浜支店	横浜市西区北幸2-8-29(東武横浜第3ビル5F)		
15	新潟	〒950-0912	025 (243)1515	(243)2255
	新潟支店	新潟市中央区南笹口1-1-54(日生南笹口ビル5F)		
16	山梨	〒400-0031	055 (222)0381	(226)0318
	甲府支店	甲府市丸の内2-29-3		
17	富山	〒930-0029	076 (431)7638	(441)6790
	富山支店	富山市本町9-10(大同生命富山ビル7F)		
18	石川	〒920-0024	076 (233)0109	(222)0147
	金沢支店	金沢市西念1-1-3(コンフィデンス金沢4F)		
19	福井	〒910-0006	0776 (23)2800	(25)0414
	福井支店	福井市中央3-13-1(福井北国ビル3F)		
20	長野	〒380-0825	026 (226)4315	(228)3346
	長野支店	長野市末広町1360-1(長野スエヒロビル1F)		
21	長野	〒390-0814	0263 (36)3535	(33)7549
	松本支店	松本市本庄1-1-13(ウイルトスビル)		
22	長野	〒395-0804	0265 (22)1984	(23)3731
	飯田支店	飯田市鼎名古熊2105-1(ローズアネックスII 3FC)		
23	長野	〒399-4431	0265 (72)3103	(73)9546
	伊那支店	伊那市西春近2916-1(長野日報ビル1F)		
24	岐阜	〒500-8844	058 (263)4657	(263)5805
	岐阜支店	岐阜市吉野町6-14(三井生命岐阜駅前ビル5F)		
25	静岡	〒420-0859	054 (255)1919	(252)9509
	静岡支店	静岡市葵区栄町3-1(あいおいニッセイ同和損保静岡第一ビル10F)		
26	愛知	〒460-0002	052 (232)3345	(232)3356
	名古屋教育旅行支店	名古屋市中区丸の内2-18-25(丸の内KSビル11F)		
27	三重	〒514-0035	059 (221)3331	(221)3332
	三重支店	津市西丸之内21-19(丸の内ジャスティス3F)		
28	滋賀	〒525-0031	077 (565)0109	(565)0112
	滋賀支店	草津市若竹町7-10(KB21 2F)		

No.	都道府県 担当支店名	所在地	TEL	FAX
29	京都 京都支店	〒600-0000 京都市下京区五条通新町東入る東鋸屋町186(ヤサカ五条ビル9F)	075 (361)5351	(341)1878
30	大阪 大阪法人事業部 第2営業部	〒530-0004 大阪市北区堂島浜2-2-28(堂島アクシスビル7階)	06 (6344)3927	(6344)3928
31	兵庫 神戸教育旅行支店	〒651-0087 神戸市中央区御幸通6-1-20(三宮山田東急ビル3F)	078 (231)1109	(231)1145
32	奈良 奈良支店	〒630-8241 奈良市高天町10-1(TTビル5F)	0742 (23)2371	(24)3971
33	和歌山 和歌山支店	〒640-8331 和歌山市美園町4-90(山十ビル3F)	073 (425)3211	(424)1683
34	鳥取 鳥取支店	〒680-0845 鳥取市富安2-159(久本ビル6F)	0857 (23)2001	(27)3327
35	島根 松江支店	〒690-0061 松江市白潟本町13-4(三井生命松江ビル7F)	0852 (21)5425	(23)0433
36	岡山 岡山支店	〒700-8619 岡山市北区磨屋町10-20(磨屋町ビル8F)	086 (225)1746	(224)1645
37	広島 広島支店	〒730-0035 広島市中区本通6-11(明治安田生命広島本通ビル6F)	082 (545)1090	(542)1333
38	山口 山口支店	〒754-0014 山口市小郡高砂町3-26(ナガオビル6F)	083 (972)5454	(972)5464
39	徳島 徳島支店	〒770-0831 徳島市寺島本町西1-57(徳島駅前商店街ビル6F)	088 (622)8991	(622)9703
40	香川 高松支店	〒760-0023 高松市寿町2-2-10(高松寿町プライムビル8F)	087 (851)6666	(851)6535
41	愛媛 松山支店	〒790-0003 松山市三番町4-11-6(KH三番町プレイス2F)	089 (941)9231	(947)3809
42	高知 高知支店	〒780-0822 高知市はりまや町2-2-11(富士火災高知ビル7F)	088 (875)2171	(825)0170
43	福岡 福岡支店	〒810-0001 福岡市中央区天神3-11-1(天神武藤ビル4F)	092 (739)0010	(739)7773
44	佐賀 佐賀支店	〒840-0801 佐賀市駅前中央1-4-8(太陽生命佐賀ビル8F)	0952 (26)1131	(29)6005
45	長崎 長崎支店	〒850-0055 長崎市中町1-22(MJMビル5F)	095 (821)7508	(821)7395
46	熊本 熊本支店	〒860-0844 熊本市中央区水道町7-16(富士水道町ビル3F)	096 (354)5765	(324)5735
47	大分 大分支店	〒870-0034 大分市都町1-1-19(あいおいニッセイ同和損保大分ビル2F)	097 (538)1091	(538)1487
48	宮崎 宮崎支店	〒880-0805 宮崎市橋通東3-1-47(宮崎プレジデントビル4F)	0985 (25)6111	(29)3010
49	鹿児島 鹿児島支店	〒890-0053 鹿児島市中央町12-2(明治安田生命鹿児島中央町ビル2F)	099 (257)0109	(257)0115
50	沖縄 沖縄支店	〒900-0006 那覇市おもろまち1-3-31(那覇新都心メディアビル西棟8F)	098 (868)8822	(868)8842

【大会宿泊・輸送本部】

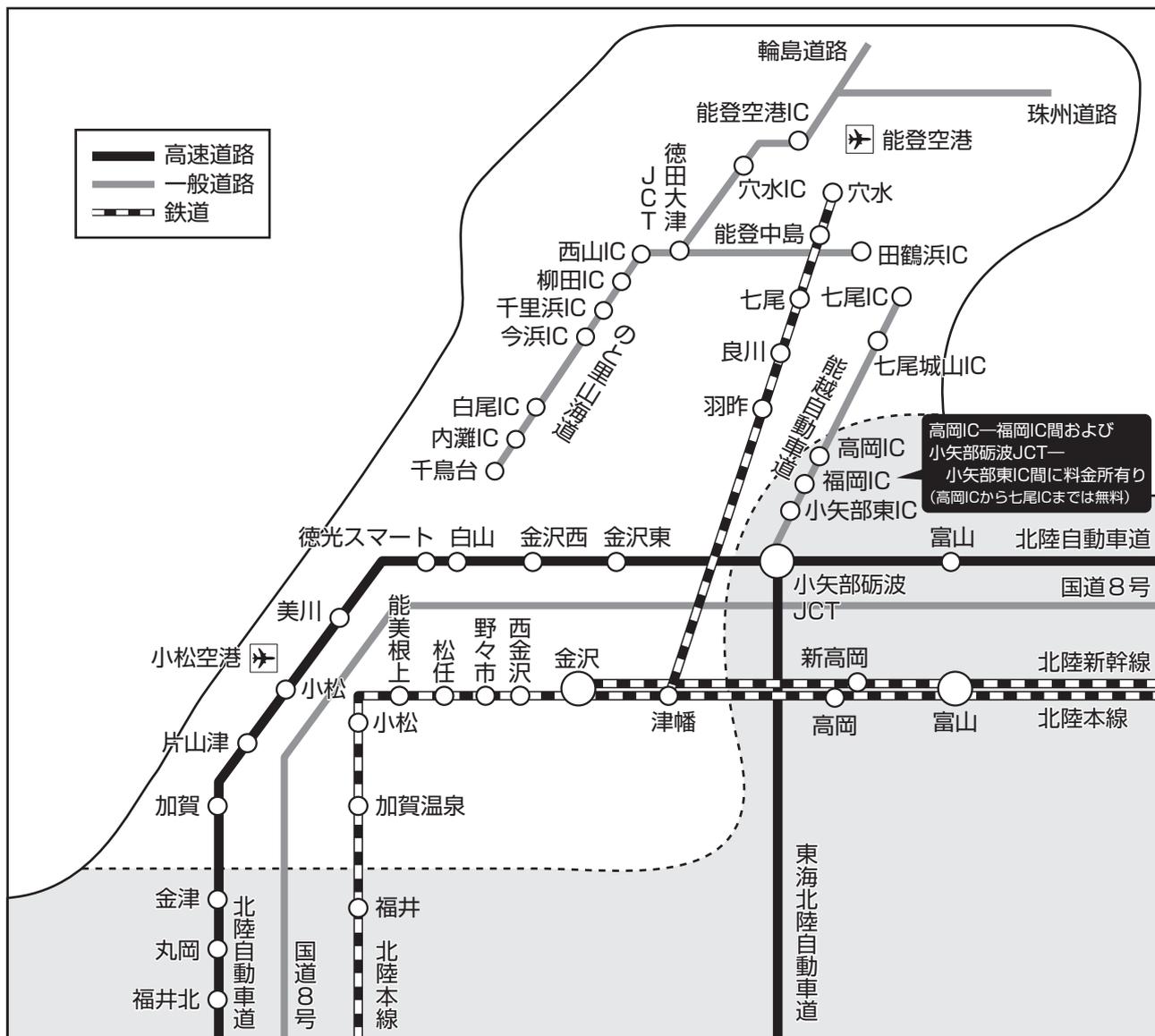
名称	所在地	TEL	FAX
東武トップツアーズ(株) 金沢支店 日本スポーツマスターズ2015 大会運営事務局	〒920-0024 金沢市西念1-1-3(コンフィデンス金沢4F)	076 (233)0109	(222)0147

※宿泊・交通・弁当は、参加都道府県の上記旅行会社各支店にお申込みください。

※宿泊・交通・弁当の案内については、日本体育協会より中央競技団体を通して、都道府県競技団体に配布します。ご不明な点は各支店担当者にお問合せください。

※上記旅行会社が手配する宿舎は各競技会指定宿舎となり、プログラムに掲載される他、緊急時に連絡をとることもありますので、上記旅行会社をご利用ください。

交通案内



飛行機の利用

札幌 (千歳)	約1時間35分	小松 空港	
仙台	約1時間5分		
成田	約1時間15分		
東京 羽田	約1時間		
福岡	約1時間20分		
那覇	約2時間15分		
東京 羽田	約1時間		能登 空港

県内自動車運行所要時間

- 金沢～輪島：110分（115km）
- 金沢～珠洲：130分（135km）
- 金沢～能登空港：85分（100km）
- 金沢～和倉温泉：70分（70km）
- 金沢～小松空港：40分（33km）
- 金沢～加賀温泉郷：50分～70分（45km～60km）

※上記はいずれも高速道路を経由した目安です。

主催

公益財団法人日本体育協会 スポーツ推進部 国内課
〒150-8050 渋谷区神南1-1-1岸記念体育会館2階 TEL .03-3481-2215
FAX .03-3481-2284

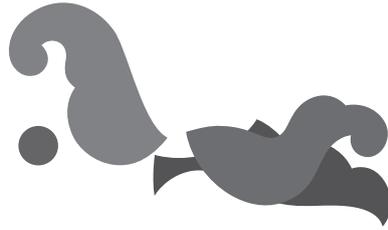
日本スポーツマスターズ2015石川大会実行委員会事務局
〒920-0355 金沢市稚日野町北222番地 TEL .076-268-2301
いしかわ総合スポーツセンター内 FAX .076-268-2238

公益財団法人石川県体育協会
〒920-0355 金沢市稚日野町北222番地 TEL .076-268-3100
いしかわ総合スポーツセンター内 FAX .076-268-3188

実施競技団体

公益財団法人日本水泳連盟
〒150-8050 渋谷区神南1-1-1 TEL .03-3481-2306
岸記念体育会館4階 FAX .03-3481-0942

石川県水泳協会
〒920-2501 石川県白山市白峰ハ111 TEL .076-259-2071
山下浩雅様方 FAX .076-259-2079



SWIMMING



公益財団法人

日本体育協会